

SPAN®用語集

株式会社日本証券クリアリング機構
株式会社大阪証券取引所

平成 12 年 3 月作成

平成 20 年 4 月改訂

SPAN 及び PC-SPAN は、CME (Chicago Mercantile Exchange) に登録された商標です。この資料における使用は許諾されていますが、CME は、いかなる者もしくは団体による SPAN の利用について、一切の責任を負いません。なお、当資料の記載内容については、CME が公表する内容が優先し、これらは予告なしに変更することがありますので、ご注意ください。

SPAN®用語集

	項番	邦 訳	用 語	内 容
あ	1	アカウントタイプ	Account Type	SPAN では、投資家の運用方法の特徴等によって3つのアカウント（口座）タイプに分類した上で証拠金計算を行うことができる。具体的には、メンバーアカウント、ヘッジャーアカウント、スペキュレーターアカウントがあり、アカウントタイプ毎に、維持証拠金調整係数（5）及び当初／維持証拠金比率（45）を設定することで証拠金所要額に差を付けることができる。 クリアリング機構及び大証ではアカウントタイプにより証拠金所要額を変える制度を採用していない。
	2	アクティブ・シナリオ	Active Scenario	スキャンリスク額（35）となったシナリオをいう。
	3	アクティブ・シナリオに対応するシナリオ（対応シナリオ）	Paired Scenario	アクティブ・シナリオ（2）と原資産が同じ動きで、ボラティリティが反対の動きとなるシナリオを指す。ただし、シナリオ15及び16は、ボラティリティが不変のシナリオであることから、15及び16に対応するシナリオが15、16自身となる。単に「対応シナリオ」と書くこともある。
い	4	維持証拠金	Maintenance Margin	新規の取引以降、最低限預託しなければならない証拠金の額をいう。クリアリング機構及び大証においては、当初・維持証拠金制度は採用していない。敢えてこの制度に引き直すと、クリアリング機構及び大証においては当初証拠金（44）と維持証拠金は同額であるといえる。
	5	維持証拠金調整係数	Maintenance Requirement Adjustment Factor	商品グループ（27）の維持証拠金（4）の計算において、SPAN リスク・パラメーター・ファイル（38）により指定される係数をいう。アカウントタイプ（1）毎に維持証拠金（4）の額を変えたい場合に使用する。クリアリング機構及び大証ではアカウントタイプにより証拠金所要額（21）を変える制度を採用していないので、この係数を「1」に設定するため SPAN の証拠金計算に影響しない。

SPAN®用語集

	項番	邦 訳	用 語	内 容
	6	1 ネット・デルタ当たりの最終決済証拠金額	-	最終決済リスクの過去の変動に基づき定める SPAN パラメーター (37) をいう。
	7	1 ネット・デルタ当たりの商品内 (限月間) スプレッド割増額	-	限月間スプレッド・リスクの過去の変動に基づき定める SPAN パラメーター (37)
う	8	売オプション 1 単位当たりの最低証拠金額	-	取引所又は清算機関が決定する SPAN パラメーター。(37)
	9	売オプション価値	Short Option Value	ショート・ポジション (19) の絶対値 × 証拠金算定基準値段 × A により導出する。A は、取引単位当たりの数量を指す。
	10	売オプション最低証拠金額	Short Option Minimum Charge	ディープ・アウト・オブ・ザ・マネーのショート・ポジション (19) が抱えるリスクをカバーするために計算される最低証拠金額をいう。売オプション 1 単位当たりの最低証拠金額 (8) × 各銘柄のショート・ポジション (19) 数量の合計により導出する。
か	11	買オプション価値	Long Option Value	ロング・ポジション (59) の絶対値 × 証拠金算定基準値段 × A により導出する。A は、取引単位当たりの数量を指す。
	12	加重プライス・リスク額	Weighted (Futures) Price Risk(the price risk per delta)	1 ネット・デルタ (47) 当たりのプライス・リスク額 (50) をいう。
け	13	限月間スプレッド割増額	Inter-month Spread Charge	各限月取引の価格変動の差により生じるリスクをカバーするために計算する割増額をいう。商品内スプレッド割増額 (32) ともいう。

SPAN®用語集

	項番	邦 訳	用 語	内 容
こ	14	コンポジット・デルタ	Composite Delta	当該銘柄の各シナリオ（17）における理論価格から計算したデルタを，デルタ・ウエイト（41）で加重平均した数値をいい，取引所が算出・配信するものをいう。
さ	15	最終決済証拠金額	Delivery month Charge	最終決済や権利行使の際に現物受渡しを伴う商品特有のリスクをカバーするために計算する割増額をいう。
	16	残余デルタ	Remaining Delta	商品内（限月間）スプレッド割増額（32，13）の計算及び商品間スプレッド割引額（25）の計算において，ネット・デルタ（47）からスプレッドの組成に使用した全ての消費デルタ（20）を差し引いた残りのデルタをいう。
し	17	シナリオ	Risk Scenario	スキャンリスク（34）を行うために事前に定めた16通りの各シナリオをいう。
	18	シナリオ・オプション価格	-	原資産価格及びボラティリティが，リスクアレイ値（55）を計算する当該シナリオどおりに変動することを前提とし，翌営業日における残存日数を用いて計算した理論価格をいう
	19	ショート・ポジション	Short Position	ある銘柄において，建玉が売り超であるものをいい，負の値を示す。
	20	消費デルタ	Delta consumed by spreads	商品内（限月間）スプレッド割増額（32，13）の計算及び商品間スプレッド割引額（25）の計算において，スプレッドを組成するのに使用されたデルタをいう。
	21	証拠金所要額	Margin Requirement	SPAN 証拠金額（36） - ネット・オプション価値（46）の総額により導出する。実際に，各ポートフォリオに課される証拠金額をいう。

SPAN®用語集

項番	邦 訳	用 語	内 容
22	商品間スプレッド	Inter-Commodity Spread	一方の商品グループ(27)のロング・ポジション(59)と異なる商品グループのショート・ポジションの組合せをいう。
23	商品間スプレッド・クレジットレート	Spread Credit Rate	取引所又は清算機関が、当該商品グループ(27)の原資産価格等の過去一定期間における商品グループ間の相関関係に基づき決定する SPAN パラメーター(37)をいう。
24	商品間スプレッド数	Number of Inter-Commodity Spread formed	商品間スプレッド割引額(25)の対象となる商品間スプレッド(22)の数量。
25	商品間スプレッド割引額	Inter-commodity Spread Credit	SPAN では、原資産が異なる先物・オプションについても、原資産価格に相関関係があり、取引所等が認める場合に、その相関関係に基づいてリスク相殺を行うことができるが、そのリスク相殺に伴う割引額をいう。
26	商品間デルタ / スプレッド比率	Delta per Spread Ratio	商品間スプレッド(22)を組成する際に、デルタを割り当てる比率。SPAN パラメーター(37)の1つ。
27	商品グループ	Combined Commodity	同じ原資産の先物・オプションに基づくグループをいう。同属商品と訳すこともある。
28	商品グループ SPAN 証拠金額	-	各商品グループごとの SPAN 証拠金額(36)をいい、売オプション最低証拠金額(10)と、商品グループリスク額(29)から商品間スプレッド割引額(25)を引いたもののうち、大きい方の額をいう。
29	商品グループリスク額	Combined Commodity Risk	スキャンリスク額(35) + 商品内スプレッド割増額(32) + 最終決済証拠金額(15)により導出される。同属商品リスクと訳されることもある。

SPAN®用語集

	項番	邦 訳	用 語	内 容
	30	商品内（限月間）スプレッド	Intra-Commodity (Inter-Month) Spread	一方の限月取引のロング・ポジション（59）と異なる限月間取引のショート・ポジション（19）の組合せをいう。
	31	商品内（限月間）スプレッド数	Number of Intra-Commodity (Inter-Month) Spread formed	商品内（限月間）スプレッド割増額（32，13）の対象となる商品内（限月間）スプレッド（30）の数量
	32	商品内スプレッド割増額	Intra-commodity Spread Charge	各限月取引の価格変動の差により生じるリスクをカバーするために計算する割増額をいう。限月間スプレッド割増額（13）ともいう。
	33	商品内デルタ / スプレッド比率	Delta per Spread Ratio	商品内（限月間）スプレッド（30）を組成する際に，デルタを割り当てる比率。SPAN パラメーター（37）の1つ。
す	34	スキャンリスク	Scanning Risk	銘柄ごとに，16 通りのシミュレーションを行い，当該商品グループ（27）ごとのポジションの予想最大損失額を導き出す手順をいう。
	35	スキャンリスク額	Scan Risk Value	スキャンリスク(34)により導きだされる当該商品グループ(27)ごとの予想最大損失額をいう。
	36	SPAN 証拠金額	SPAN Requirement	各市場参加者が保有する先物・オプション取引に係るポートフォリオのリスクの大きさに基づき，SPAN で計算される額をいう。商品グループ SPAN 証拠金額（28）の全グループ合計。
	37	SPAN パラメーター	SPAN Parameter	SPAN リスク・パラメーター・ファイル（38）に含まれる変数等をいい，SPAN 計算に必要な数値を計算するために取引所等が事前に定めるものをいう。
	38	SPAN リスク・パラメーター・ファイル	SPAN Risk Parameter File	取引所が日々計算する SPAN 計算のために必要な数値を含んだファイルを指す。

SPAN®用語集

	項番	邦 訳	用 語	内 容
た	39	タイム・リスク額	Time Risk	翌営業日までの時間の経過のみによるリスクを指し、シナリオ 1 と 2 が、原資産価格が不変でボラティリティが反対の動きを示すシナリオであることから、それぞれの予想損益額を単純平均し、ボラティリティ・リスクを相殺するにより計算することができる。
て	40	ティア	Tier	1 つの商品グループにおいて取引可能な限月取引を複数のグループに分けた場合の各グループをいう。
	41	デルタ・ウエイト	Delta Weight	各シナリオ (17) の発生確率で、取引所の定める数値をいう。SPAN パラメーター (37) の 1 つ。
	42	デルタ・スケーリング係数	Delta Scaling Factor	1 単位の取引規模の差異を調整するための数値をいう。SPAN パラメーター (37) の 1 つ。
	43	デルタ比率調整ネット・デルタ	-	スプレッドが組成される各商品グループ (27) のネット・デルタ (47) を商品間デルタ / スプレッド比率 (26) で除することにより算出される額をいう。
と	44	当初証拠金	Initial Margin	新規のポートフォリオの場合、または追加証拠金が必要となった場合に預託しなければならない証拠金の額をいう。クリアリング機構及び大証においては、当初・維持証拠金制度は採用していない。敢えてこの制度に引き直すと、クリアリング機構及び大証においては当初証拠金と維持証拠金 (4) は同額であるといえる。
	45	当初 / 維持証拠金比率	Initial to Maintenance Ratio	維持証拠金 (4) を割り増して当初証拠金 (44) を求めるための比率をいう。クリアリング機構及び大証においては当初・維持証拠金制度を採用していないので、この比率を「 1 」に設定し、当初証拠金と維持証拠金と同額となるようにしている。

SPAN®用語集

	項番	邦 訳	用 語	内 容
ね	46	ネット・オプション価値	Net Option Value	ネット・オプション価値の総額とは、当日の取引終了時点での、ポートフォリオにおけるオプションの清算価値を意味する。ネット・オプション価値の総額は、買オプション価値（11）の総額 - 売オプション価値の総額（9）により導出する。
	47	ネット・デルタ	Net Delta	先物取引のネット・デルタにオプション取引のネット・デルタの合計値を加減することにより算出する。各銘柄のネット・デルタは、ネット・ポジション（48）の絶対値にコンポジット・デルタ（14）を乗じ、さらに当該商品のデルタ・スケーリング係数（42）を乗じることにより得る。
	48	ネット・ポジション	Net Position	売建玉と買建玉をネット（売建玉を負の数値，買建玉を正の数値として扱う。）した数値をいう。
ふ	49	プライス・スキャンレンジ	(Futures) Price Scan Range	過去の原資産価格の日々の変動状況に基づき，取引所等が定める SPAN パラメーター（37）をいう。
	50	プライス・リスク額	(Futures) Price Risk	原資産価格の変動に対する当該商品グループ（27）のポートフォリオのリスクであり，ポートフォリオ内のオプションにおける原資産価格の変動リスク以外のリスクを控除したリスクを意味する。
ほ	51	ボラティリティ・スキャンレンジ	Volatility Scan Range	過去のボラティリティの日々の変動状況に基づき，取引所等が定める SPAN パラメーター（37）をいう。
	52	ボラティリティ調整スキャンリスク額	Volatility Adjusted Scanning Risk	スキャンリスク額（35）からボラティリティ・リスク額（53）を差し引いた額をいい，スキャンリスク額とアクティブ・シナリオに対応するシナリオ（3）における予想損益額を合計して2で除すことにより，算出できる。

SPAN®用語集

	項番	邦 訳	用 語	内 容
	53	ボラティリティ・リスク額	Volatility Risk	スキャンリスク額（35）のうち、ボラティリティの変動に基づくリスクに相当する額をいう。
ま	54	マーケットサイド・インジケータ	Market side Indicator	商品内（限月間）スプレッド割増額（32，13）及び商品間スプレッド割引額（25）の計算において、スプレッドを組成する時の各ネット・デルタの組合せを指定するための項目をいう。
り	55	リスクアレイ値	Risk Array Value	1単位のロング・ポジション（59）の場合における16通りのシナリオにおける予想損益額をいう。
	56	リスク乗数	Risk Component	SPAN リスク・パラメーター・ファイル（38）の各項目の値の桁数を調整するための乗数をいう。
る	57	ルック・アヘッド・タイム	Look-ahead Time	SPAN 計算は、現時点から近い将来までのある時点までのリスクをシミュレーションするが、その現時点から近い将来までのある時点の間として設定する期間をいう。通常は1営業日と定められる。
れ	58	レグ	Leg	商品内（限月間）スプレッド割増額（32，13）及び商品間スプレッド割引額（25）の計算において、スプレッドを組成するための組合せを指定するための項目をいう。
る	59	ロング・ポジション	Long Position	ある銘柄において、建玉が買い超であるものをいい、正の値を示す。

（注）内容欄に記載している事項のうち、カッコ内の数字は当用語集内の項番を示す。